

参加申込み方法 10月18日(金)23:59までにお申し込みください

下記のURLもしくは2次元コードから
事前参加登録のご協力をお願い致します。

<https://forms.office.com/r/hSd1xREZpG>



ホテルメトロポリタン池袋
豊島区西池袋1-6-1

ご不明点がございましたら下記にお問い合わせください。

吉田 浩人 hiroto-yoshida@senju.co.jp 080-8926-3473

第39回 帝京大学眼科 学術講演会

専門医認定事業番号:59242

当会は、現地での会場開催となります。情報交換会等の準備のため、参加人数をご確認させて頂きたく裏面URL、または2次元コードにて、事前に出欠登録をお願い申し上げます。

令和6年10月19日(土)16:30~18:30

場 所：ホテルメトロポリタン池袋(4F 桜)
豊島区西池袋1-6-1 TEL:03-3980-1111

会 費：1000円

会場参加1単位

日本眼科学会専門医制度委員会の
見解より、
1単位を取得できます。

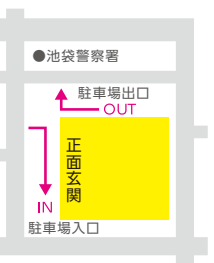
ご不明点は裏面、
弊社担当者にご連絡ください。

ACCESS

- 電車 ● JR池袋駅メトロポリタン口より徒歩1分
● 池袋駅西口(南)より徒歩3分

- お車 ● 首都高速
● 西池袋インターより5分
● 北池袋・護国寺・東池袋インターより7分

正面玄関のロータリーよりお入りいただき、玄関前を通って地下駐車場へのスロープをお降りください。
※駐車場のご予約は承っておりません。
※土・日・祝は混雑のため、満車場合がございます。
※飲酒後の運転はお控えくださいますようお願い申し上げます。



総合司会：井上 裕治 先生（帝京大学医学部眼科学講座 主任教授）

特別講演Ⅰ 16時30分~17時30分

座 長：三村 達哉 先生（帝京大学医学部眼科学講座 准教授）

演 者：鈴木 久晴 先生（善行すずき眼科 院長）

「白内障手術におけるIOL選択法と最新情報」

特別講演Ⅱ 17時30分~18時30分

座 長：澤村 裕正 先生（帝京大学医学部眼科学講座 准教授）

演 者：齋藤 雄太 先生（昭和大学医学部眼科学講座 准教授）

「緑内障手術後の管理のコツ」

講演会終了後は、情報交換会を予定しております。

URLもしくは2次元コードより、裏面の事前申し込みへのご協力をよろしくお願い申し上げます。

特別講演

I

白内障手術における IOL選択法と最新情報

鈴木 久晴 先生（善行すずき眼科 院長）

白内障手術は1967年にDr Kelmanによる超音波乳化吸引術の報告により劇的に進歩した。その一番の功績は本術式による切開創の極小化である。切開創が小さくなったことにより、角膜における惹起乱視は予想可能となり、眼内レンズ (IOL) は高機能化し、白内障手術自体が屈折矯正手術としての意味合いを含んできた。よって術後の視機能向上の観点から、IOLの選択は非常に重要な位置を占める。角膜乱視を補正するトーリックIOL、眼鏡使用を減らす多焦点IOLなどは、一定の知識と技術が必要とされる。今回の講演では単焦点から多焦点まで様々なIOLの中から患者にあったIOLの選択法から、実際の手術におけるトーリックIOLの軸決め、そしてこれらのIOLを実際の手術で使用する際の最新機器であるHeads Up Surgeryの有用性など、白内障手術における基礎から最新情報までをお話する。

< 略歴 >

2001年 日本医科大学医学部卒業
2003年 日本医科大学眼科学教室 助手
2006年 神栖済生会病院眼科 医長
2010年 日本医科大学眼科学教室 医局長・病院講師
2011年 日本医科大学武蔵小杉病院眼科 医局長・講師
2012年 日本医科大学武蔵小杉病院眼科 部長
2016年 日本医科大学武蔵小杉病院眼科 准教授
2018年 善行すずき眼科院長、日本医科大学非常勤講師



< 役員等 >

2015年～2020年:IOL&RS編集長
2018年～:日本眼科手術学会理事
2014年～2018年&2022年～:JSCRS理事

特別講演

II

緑内障手術後の 管理のコツ

齋藤 雄太 先生（昭和大学医学部眼科学講座 准教授）

緑内障手術の進化に伴い、以前からの線維柱帯切開術 (眼外法) や線維柱帯切除術に加え、選択的レーザー線維柱帯形成術 (SLT) やマイクロパルス毛様体光凝固術 (MP-CPC) などのレーザー治療、低侵襲緑内障手術 (MIGS)、エクस्प्रेस®やプリザーフロマイクロシャント®などの濾過手術、チューブシャント手術など多くの治療法が登場しています。さまざまな術式が増えてきた分、緑内障を専門としない眼科医にとっては手術後の管理が煩雑に感じられることもあります。本講演では、最新の手術を中心に、手技や効果・合併症について理解を深め、手術後の患者管理のコツについて解説します。

< 略歴 >

2001年3月 昭和大学医学部卒業
2005年9月 米国ノースカロライナ大学留学
2007年3月 昭和大学医学部大学院修了
2007年4月 昭和大学医学部 助教
2009年4月 米国カリフォルニア州立大学アーバイン校 (3ヶ月)
2014年1月 昭和大学医学部 講師
2020年11月 昭和大学医学部 准教授

